

ASF の特定症状

愛知県中央家畜保健衛生所

家畜の種類 豚及びいのしし

症状

1. 耳、下腹部、四肢等に紫斑がある。
2. 同一の豚房内あるいは同一の豚舎内で以下の症状を示す豚等が1週間程度で増加している。

- (1) 40℃以上の発熱、元気消失、食欲減退
- (2) 便秘、下痢
- (3) 結膜炎（目やに）
- (4) 歩行困難、後軀麻痺、けいれん
- (5) 削瘦、発育不良、毛並の悪化（いわゆる「ひね豚」）
- (6) 流死産等の異常産
- (7) 皮下出血、皮膚紅斑、鼻血、吐血、血便

3. 同一の豚舎内で複数の豚が突然死亡する。

上記の症状が認められた場合、すみやかに中央家畜保健衛生所へご連絡ください！

愛知県中央家畜保健衛生所

TEL 0564-51-5183

(夜間) 090-6465-8355

FAX 0564-54-5129